

**長崎市伊王島 2 施設指定管理者候補者選定審査会**

**審査報告書**

**令和 3 年 10 月**

令和3年10月30日

長崎市長 田上 富久 様

長崎市伊王島2施設指定管理者候補者選定審査会

会長 赤石 孝次



長崎市伊王島2施設指定管理者候補者選定審査会における審査結果について（報告）

長崎市伊王島2施設（長崎市伊王島海水浴場交流施設、長崎市伊王島灯台記念館）の指定管理者候補者の選定に係る申請内容の審査を行いましたので、審査結果について次のとおり報告します。

1 審査結果

第一順位 株式会社 KPG HOTEL & RESORT

2 選定審査会の構成

会長	赤石 孝次	長崎大学 経済学部
職務代理者	雪澤 知之	九州北部税理士会長崎支部
委員	古賀 典明	(一社)長崎国際観光コンベンション協会
委員	高田 正男	伊王島地区連合自治会
委員	野田 和弘	NPO法人長崎史談会

3 審査の方法

応募者から提出された申請書類に不備がないか、募集要項に記載された応募資格等の要件を満たしているかを確認し、事業計画書等の内容について面接により審査を行いました。

審査の結果、失格基準のすべての項目に該当しておらず、指定管理者として適当と思われるため候補者として選定しました。

なお、審査にあたっては、公平性及び公正性を確保するため、団体名を伏せて実施しました。

#### 4 審査の経緯

回数	開催日	内容
第1回	令和3年7月27日	<p>【全委員出席】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会長及び職務代理者の選出</li><li>・指定管理者制度及び指定管理者候補者選定審査会の概要説明、募集要項等についての協議</li></ul>
第2回	令和3年8月4日	<p>【全委員出席】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現地視察</li><li>・面接審査方法についての協議</li></ul>
第3回	令和3年10月30日	<p>【全委員出席】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・審査方法等確認</li><li>・面接審査、指定管理者候補者団体の選定</li></ul>

#### 5 申請団体

株式会社 KPG HOTEL&RESORT

#### 6 審査結果（委員5人中5人による採点結果は別紙のとおりです。）

##### (1) 第一順位 株式会社 KPG HOTEL&RESORT

人員配置など管理運営体制については適切であることに加え、島内で経営している他施設での実績やノウハウを活かした安定した運営が期待できる。

#### 7 審査会総評

既存リゾート施設との連携や伊王島地区住民との交流を含め、2施設に留まらない島内全体の活性化に寄与する取組みの実績も踏まえた、他社ではできない事業計画である点を評価した。一方で、コロナ禍からの回復見通しの不透明さに加え、閑散期の利用促進策や県外からの来訪者増加に向けた取組み内容に具体性が乏しく、結果として利用者数の見込みに不透明な部分があることは否めない。

今後、企業としてのポテンシャルを更に發揮し、交流施設の閑散期における多目的利用の充実や、スタッフの人材育成などにより、伊王島2施設の魅力を向上させ、伊王島全体の更なる活性化に繋がることを期待したい。

## (別紙) 採点結果

区分	評価項目			配点			第1順位	
	大項目	中項目	詳細	各委員	全体	計	株式会社 KPG HOTEL&RESORT	
技術点	事業計画	施設の設置目的と計画	施設の効用を最大限に發揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか	8	40		28	
		サービスの向上	過去の施設利用実績を踏まえた具体的な利用者数の見込みを提示し、施設の利用者の増加や利便性を高めるための提案、交流人口拡大や伊王島の地域振興に資する事業の提案がなされているか。また内容に創意工夫が見られるか	12	60	120	30	72
		評価と改善	事業の評価・改善体制があるか	4	20		14	
	基本事項	基本方針	施設の管理運営業務について、施設の設置目的等に合った基本方針・理念を持っているか	4	20		15	
		平等利用の確保	施設の利用に関し、公平性を確保する考え方と方策が適切であるか	4	20	60	15	44
		個人情報の保護	施設の利用者の個人情報の保護に関する措置は適切か	4	20		14	
	管理運営体制	人員配置	職員配置は、施設の業務を行うのに適切か。また連絡体制については適切か	8	40		26	
		収支計画、施設管理	経理・施設管理業務に関する基準等は適切であるか	8	40	100	26	68
		緊急時の対応	緊急時における連絡体制等危機管理体制は適切か	4	20		16	
技術点 計				56	280		184	
価格点	価格	経費	経費は適正か ※上限の範囲内において、一定の基準額までは経費の削減努力を評価しますが、その基準額を下回る場合はサービスの水準の低下が懸念されることから、評価が下がります。	24		120		95
合 計				80	400		279	